北広島町 川迫地区
洪水・土砂災害ハザードマップ

洪水ハザードマップについて

近年多発する大規模な水害によって、平成27年に水防法が改正され、「想定し得る最大規模の降雨」への対応が求められるようになりました。広島県では洪水予報河川・水位周知河川について浸水想定区域の公表に続き、より小規模な河川についても洪水浸水想定の公表を行いました

河川名		想定される流域の降雨量	指定公表年月日
江の川水系	志路原川	577mm（24時間）	平成30年5月18日
	中小河川 本川ブロック	—	令和6年6月10日

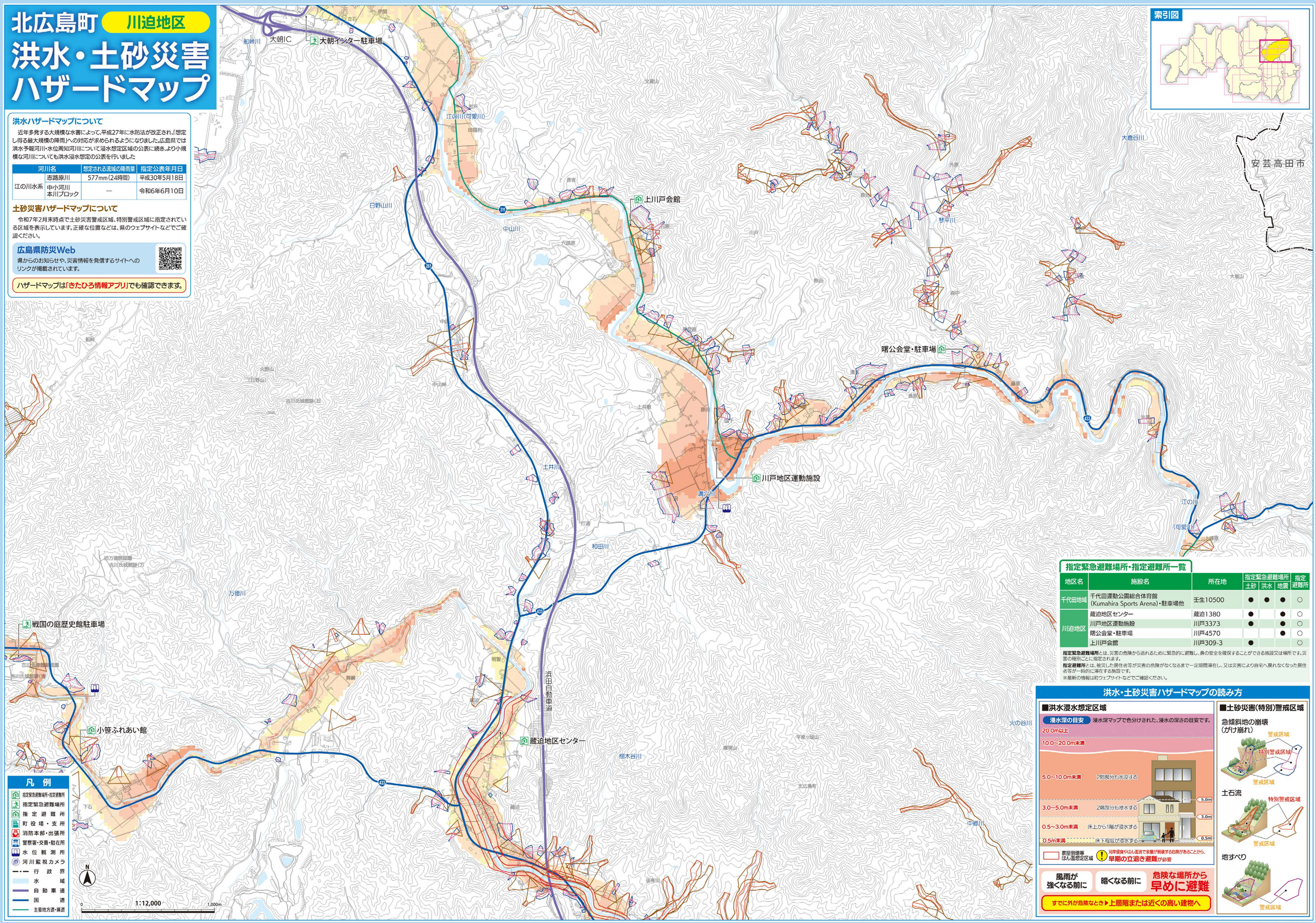
土砂災害ハザードマップについて

令和7年2月末時点で土砂災害警戒区域、特別警戒区域に指定されている区域を表示しています。正確な位置などは、県のウェブサイトなどでご確認ください。

広島県防災Web

県からのお知らせや、災害情報を発信するサイトへのリンクが掲載されています。

ハザードマップは「きたひろ情報アプリ」でも確認できます。



指定緊急避難場所・指定避難所一覧

地区名	施設名	所在地	指定緊急避難場所 土砂	指定緊急避難場所 洪水	指定緊急避難場所 地震	指定避難所
千代田地域	千代田運動公園総合体育館（Kumahira Sports Arena）・駐車場他	壬生10500	●	●	●	○
川迫地区	蔵迫地区センター	蔵迫1380	●		●	○
	川戸地区運動施設	川戸3373	●		●	○
	曙公会堂・駐車場	川戸4570			●	○
	上川戸会館	川戸309-3	●			○

指定緊急避難場所とは、災害の危険から逃れるために緊急的に避難し、身の安全を確保することができる施設又は場所です。災害の種別ごとに指定されます。

指定避難所とは、被災した居住者等が災害の危険がなくなるまで一定期間滞在し、又は災害により自宅へ戻れなくなった居住者等が一時的に滞在する施設です。

※最新の情報は町ウェブサイトなどでご確認ください。

洪水・土砂災害ハザードマップの読み方

■洪水浸水想定区域

浸水深の目安 浸水深マップで色分けされた、浸水の深さの目安です。

- 20.0m以上
- 10.0～20.0m未満
- 5.0～10.0m未満　2階部分も水没する
- 3.0～5.0m未満　2階部分も浸水する
- 0.5～3.0m未満　床上から1階が浸水する
- 0.5m未満　床下程度が浸水する

家屋倒壊等はん濫想定区域

河岸侵食やはん濫流で家屋が倒壊する危険があることから、**早期の立退き避難**が必要

風雨が強くなる前に　暗くなる前に　**危険な場所から早めに避難**

すでに外が危険なとき▶上層階または近くの高い建物へ

■土砂災害(特別)警戒区域

急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）

土石流

地すべり

警戒区域　特別警戒区域

測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 6JHs 635